

## （長期履修制度活用者を対象とした「オンライン受講制度」による修了）

職場を離れることが難しい現職教員が、勤務しながら大学院に進学することができるよう、長期履修制度を活用する現職教員を対象に、2023年度よりオンライン受講による修了が可能となる制度を開始した。現職教員にとって、学外や遠隔地からでも授業に参加しやすくなるメリットがある。

### 「長期履修制度」活用者を対象としたオンライン受講

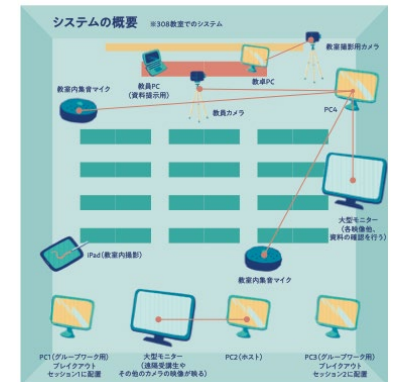
社会人入学試験に合格し「長期履修制度」を活用する現職教員院生は、夜間時間帯（6時限目18:30~20:00）に開講される科目のライブ配信をオンラインで受講し、3年間で大学院を修了することができる。

（ただし、授業回の一部は対面で実施）

※立命館大学における長期履修制度とは、職業を有することにより、在学中に学修・研究時間を充分に取ることができず標準修業年限（2年）で修了することが困難な場合、在学年限（4年）の範囲内の期間において教育課程を履修することを目的とした制度であり、2年間の学費で3年間または4年間学ぶことができる。

### 授業時間割における工夫

4~6時限に配置する科目を3年間でローテーションさせる時間割を編成しており、3年に一度は必ず夜間時間帯に必修科目・選択科目が開講されるため、夜間時間帯の開講科目のみのオンライン受講によって3年間で修了することが可能。



### 違和感なく学びに参画できるライブ配信

対面での講義を一方向的にライブ配信するのではなく、オンラインで出席する受講生と対面で出席する受講生が、お互いに違和感なく、グループ学習や協働的な学びを実現できる方法でライブ配信する講義。